

CASBEE[®] - 建築(新築)

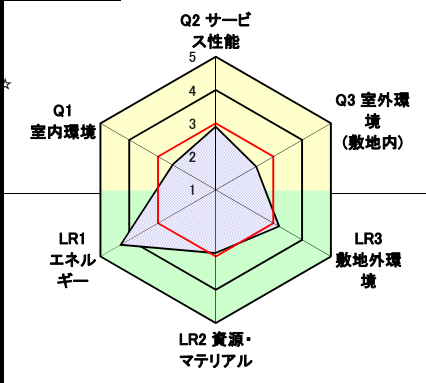
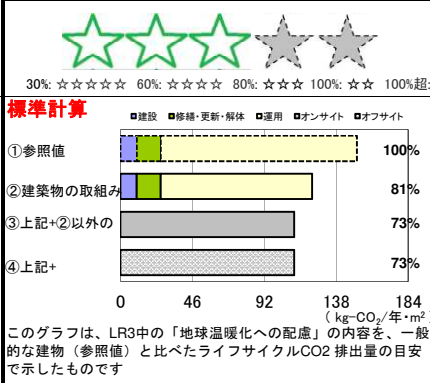
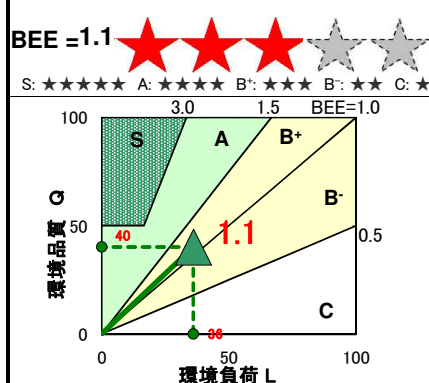
評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

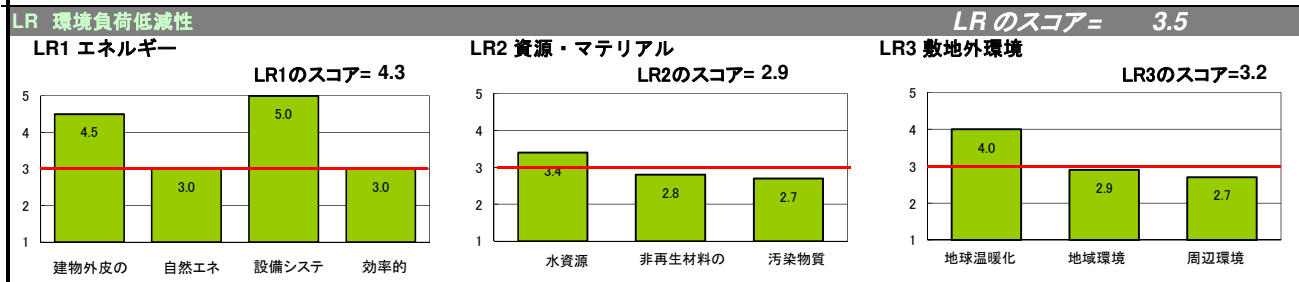
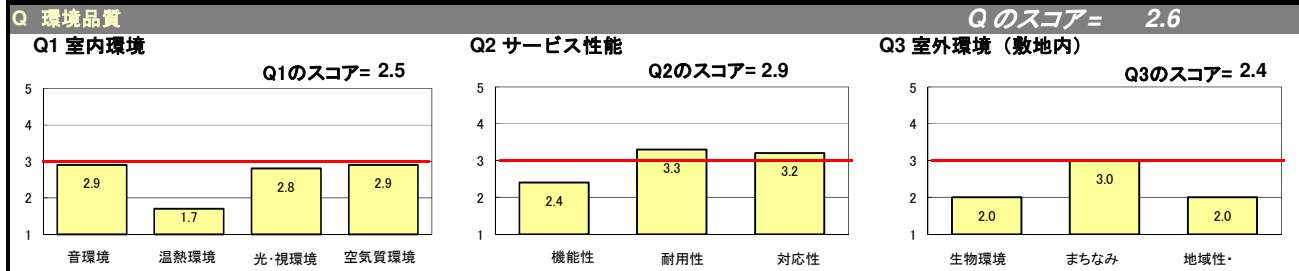
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)江井島病院新築工事	階数	地上4F
建設地	兵庫県明石市大久保町西嶋字中スジ434番5	構造	S造
用途地域	一種住居地域、防火地域指定なし	平均居住人員	300人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年11月30日 予定	評価の実施日	2022年09月24日
敷地面積	8,782 m ²	作成者	奥野 弘昭
建築面積	2,062 m ²	確認日	2022年09月30日
延床面積	5,917 m ²	確認者	理事長 土井 直



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート) 2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート) 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合	その他	
主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。 ライフサイクルCO ₂ 排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。	特になし。	
Q1 室内環境 開口部遮音性能:T-2以上。そして、2.5%≦[昼光率]。	Q2 サービス性能 個室10n/床で、かつ多床室8n/床以上。そして、住居・宿泊部の天井高2.5m以上。また、建築基準法に定められた25%増の耐震性を有する。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー BPI _m =0.85。そして、BEI _m =0.68。	LR2 資源・マテリアル 節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。そして、LGSとOAフロアを使用している。また、ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率73%

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される